

V-④ 全国珍百景「幼・小・中・特支の合同運動会」(モデル提供)

附属坂出学園では改革の3本柱「一貫した学び」「インクルーシブな学校文化」「地域コミュニティ」の象徴的な行事として合同運動会を行っている。その歴史は古く、大正2年の女子師範学校と附属小学校の合同運動会が始まりである(詳しくは附属坂出学園の合同運動会の歴史を参照)。

4校園が合同で行う運動会は全国的にも珍しく、異校種の子供たちが共に汗を流し、運動を通じて絆を深め合うことが目的である。年下の子供たちは年上の子供たちにあこがれをもち、年上の子供たちは年下の子供たちの演技を見て懐かしく思い、自分の成長した過程を振り返っている。学園リレーや全員ダンスのときは上の学年が下の学年の面倒を見ている微笑ましい場面が随所に見られる。

特別支援学校の友だちとも自然にふれあい、日常のコミュニケーションを工夫した交流から共に楽しめる種目を行い、インクルーシブな学校文化醸成の基盤となっている。

また、幼稚園年少から中学校3年生までの12年間の育ちが運動会を通して見られるのも大きな特徴であり、教員も保護者も地域の方々もそれぞれの発達段階の成長を喜び合い明日へのエネルギーとしている。

以下、合同運動会のプログラム及び特徴的な場面と参加者(子供、保護者、教員、地域の方)の声を写真を使って紹介する。

1 プログラム



つながるひろがる わ・わ・わ



(小学校児童作品)

駐車場 附属小運動場

駐車台数に限りがありますので、車でのご来場はできるだけご遠慮ください。

附属中および附属小周辺道路は駐車禁止区域です。

駐輪場 坂出商業高等学校の自転車置場

坂出商業正門より入って右側自転車置場に置いてください。

ご案内

QRコードを読み取って頂くと運動会当日の進行状況をリアルタイムにお知らせします。お持ちのスマートフォンでご活用ください。



2019 香川大学教育学部 附属坂出学園運動会プログラム

日時 令和元年9月28日(土) 9時開会 (雨天の場合9月29日(日))
(29日も雨天の場合9月30日(月))

会場 附属坂出中学校運動場

*会場にゴミ箱はありませんので、ゴミは各自でお持ち帰りください。

附 属
幼稚園・坂出小学校・坂出中学校・特別支援学校

令和元年度秋季大運動会プログラム

表…表現・ダンス
競…競争・ゲーム
選…選抜競技

(8:50)	I. 入場行進	
(9:00)	II. 開会式	
	III. 演技	
	1. 合同体操 …… 全	
	2. 80m走 …… 競:小3・4	走れ、走れ！ 栄光のゴールに向かって。
	3. らん・ラン・RUN …… 特小・特中	楽しくらん！元気にラン！ 全力RUNでゴールします！
	4. 50m走 …… 小1・2	よいー ドン！ スタートから、 ゴールまで一直線に駆け抜けろよ。
	5. ちからいっぱい☆かけっこ …… 幼全	ゴールの園長先生にむかって 力いっぱいかけっこします！
	6. 100m走 …… 小5・6	一歩、一歩、前へ！ 新しい時代を駆け抜ける！
(10:00)	7. 心を一つに ～X人Y脚～ …… 選:中	2人3脚から4人5脚まで、 ノンストップで駆け抜けます！
	8. 綱引き・玉入れ …… 競:小1・2	東と西に分かれてパワーと、 コントロールの勝負です。
	9. 忍者修行だ☆1, 2, 3! …… 表:幼	元気にいっばいの忍者修行でござる！
	10. みんなでパズル …… 特中・中選	みんなで力を合わせて、パズルを 完成させ、ひろげよう！笑顔の輪！
	11. 息ぴったり！ボール運び …… 特小・小4	力を合わせて、グループで 仲良くボールを運ぼうね！
(11:00)	12. 親子玉入れ …… 保護者 幼児・児童・生徒	保護者と子どもが、力を合わせて がんばります。
	13. あなたにとどけ ここにこ サン パワー …… 表:小1・2	みなさんに、元気と笑顔をお届け します。
	14. 三国志 ～INFINITY JUMP～ …… 選:中	学年を超えた9クラスの勝負！頂点 に立つのはどのクラスなのか…
	15. 学園リレー …… 選:学園	附属坂出学園伝統のリレー。誕生月 で分けた4チームで競います。
(12:00)	16. みんなでおどろろ …… 全	手と手をつないで、心をつないで みんなでおどろろ 輪・話・和。

	昼 食	
(13:00)	17. 部活動対抗リレー …… 選:中	各部活動のプライドをかけて、 新たな伝統を築くべくいざ勝負！
	18. Let's party! …… 表:小3・4	パワー全開！スマイル全開！ みなさんにエールを送ります！
	19. スーパー玉シューティング …… 競:小5・6	どこに投げるか、頭脳と体の熱き 勝負を繰り返します。
(13:40)	20. 小学校・学級対抗選抜リレー …… 選:小3～6	バトンにこめる心は一つ、 めざせゴール。さあ、走れ！
	21. 中学校・学級対抗選抜リレー …… 選:中	中学生ならではのバトンワークと 力強い走りをご覧ください！
	22. 附坂小ハリケーン …… 競:小3・4	4人1組で巻き起こす秋の嵐！ 力強く、一気に駆け抜けます。
	23. Dreams …… 表:小5・6	136通りの夢。 1人1人が「夢への扉」を開きます。
	24. 統～受け継ぎ、生み出す～ …… 表:中	
	第I幕:躍～Yaku～ (1～3年男子)	第III幕:戦～Ikusa～ (3年全員)
	みなぎる力がこころ一つとなり、 力強く、躍動する。	伝統を受け継ぎ、仲間と共に、 新たな時代に歴史を刻む。
	第II幕:快～Kai～ (1～3年女子)	
	笑顔で華やかに、本音のまま笑い 踊る。	
(15:00)	25. グランドフィナーレ …… 小3以上	つながる ひろがる わ・わ・わ
	IV. 閉会式	

ごまめに水分補給を
しましょう



荒天により演技、競技の続行が厳しいと判断した場合は表現・ダンスを優先して行います。

2 特色ある場面

(1)練習時の効果

- 練習中から、異校種の先生方から
声をかけられ子供たちの意欲は高
まります。
- 教育実習の学生が支援してくれたり、
一緒に踊ってくれたりするので、ダンス
が楽しくできます。



実習生と一緒に手をつないで

よく頑張って練習して
きたね。未来の中学生
を心から応援しているよ。
本番も頑張るね。

私たちのことをこんなに
見てくださっているんだ。
益々やる気がわいてき
たよ。中学生の演技も
楽しみだなあ



練習最終日、中学校副校長先生より
エールをいただく小学校高学年

(2) 地域の方々を招いて



子供たちにエールを送る綾坂出市長



一緒にラジオ体操をする市長様と自治会長様



運動会の思い出話に花が咲く来賓席



子供たちの演技に思わず手を振る毎日交通立哨をしてくださる地域のおじいさん

声

<綾坂出市長>

坂出市府中湖のカヌー競技場で練習合宿をしている東京オリンピックで金メダルを目指すハンガリーの選手のように頑張してほしい。自分が子供の頃は、じいちゃんばあちゃん、父母、総出で弁当をもってこの運動場へやってきた。一大イベントのお楽しみだった。今も変わらないよい文化。大切にしてほしい。

<近隣の自治会の方々>

○ 附属の行事を地域に広げてくれるのはありがたい。終戦直後、パンにぬかをまぜて食べていたときも運動会は楽しみであった。時代は変われどなつかしい。

○ 小さい頃から、幼小中と一緒にやり、互いに見るのはいいこと。自然と人間の縦の関係も横の関係もできる環境にある。特別支援学校とのふれあいも小さい頃から必要。自分が子供の頃、先生の着せ替えリレーをしたことを思い出した。

○ 招いてくれてうれしい。同じ地域にあるから、子供も大人も災害のときは助け合いましょう。古戦場自治会自主防災会を10/13にするので来てください。(誘いを受けました。喜んで参加します。)

<毎日、JR通学の子供たちを見守ってくださっている坂出駅長様>

どの演技もすばらしい。いつも坂出駅で見ている小さな子が協力して練習したんだなあと思うと感激した。

<毎日、オレンジパトロールベストを着て立哨してくださる地域のおじいさん>

今日は、応援の意味が子供たちに伝わるようオレンジベストを着てきた。目があったとき手を振ってくれるのがとてもうれしい。きれいな演技でどれだけ練習したのかと思い感激した。いつもいつも子供たちに元気をいただいて附属学園に感謝している。

(3) 特別支援学校とのふれあい種目

○みんなでパズル(特別支援学校中学部と中学生)



①一緒に輪っかに入って



②校長先生からパーツをもらう



③パズルを完成させる

○息ぴったり！ボール運び(特別支援学校小学部と小学4年生)



①ボールを台にのせてスタート



②うまく運べるよう、うちわで
応援します。



③次のグループにつなぎます

声

<特別支援学校中学部生徒>

「みんなでパズル」をしました。ペアの友達としました。楽しかったです。待っているときは「パプリカ」を踊りました。「みんなで踊ろう」で、友達と手をつないで踊りました。仲良くなれました。

<中学生>

交流種目「みんなでパズル」を通して、進んで人と接していくと心が通い合うことを学びました。互いの好きな物を話したり、笑顔であいさつをしたりできて、とてもうれしかったです。

私は姉が知的障害を持っていることもあり、3年生になったら交流種目に出たいと以前から思っていました。でも実際に出場することが決まったときは正直不安でした。しかし、お互いに自己紹介をしたり、事前に練習をしたりと、関わり合っていく中で、不安な気持ちは消えていきました。フラフープを渡す「どうぞ」の声。ペアの人のうれしそうな表情。そこら中に笑顔の花が咲いていました。私は、交流種目への参加を通して、障害のある人もない人も、人と人は笑顔で、そして心でつながり合うことができるのだと実感しました。

<特別支援学校小学部児童>

ペアの友達とボール運びをしました。力を合わせてがんばりました。楽しかったです。心を一つに、エイエイオー！ガッツガッツ！！

<小学生>

力を合わせてゲームをするのが楽しかったです。特支の友達もいっしょに楽しめてよかったです。1学期から交流を続けているので、だんだんと仲良くなれています。これからも交流が楽しみです。

<教員>

皆で協力して楽しく活動できるような種目を工夫した。特別支援学校の子供も小学生や中学生も、わたすときに「どうぞ」とかもらうときに「OK」と声を掛け合う姿が見られてうれしかった。

(4) 幼、小、中、特支の合同種目

○学園リレー(幼稚園の年少から順に小→特→中とバトンをつないでいく伝統のリレー)



①入場門から手をつないで
「お兄ちゃんはやく行こうよ」



②膝の上で順番をまつ
「安心するなあ」



③スタートに立って
「お兄ちゃんががんばるよ」



④アンカーの中3生の走りを応援する小学生
「さすがに、速いなあ」

優しくてカッコいい中学生と同じチームでリレーができるなんて、たまらなく嬉しいな。

ぼくが幼稚園のテントまで迎えに行くと、いつも幼稚園の子が飛び出してきてくれます。小さな子に頼ってもらえる自分に自信を感じます。



～5歳児と中学生のペア～

○みんなでおどろう(手と手をつないで、心をつないでみんなでおどります。輪・話・和。)



①手をつないで輪になります



②みんなで楽しく踊ります



③実習生も教員も一緒に



④中心では中学生がリードします

(5)親子玉入れ(幼小中合同)



保護者と子供が力を合わせてがんばります。

(6)部活対抗リレー(中学生)のほのぼの一コマ



女子教員チームが手をつないでゴール
校長先生もがんばってる



旗を掲げてゴールする理科クラブ

(7)小学生の表現を見守る中学生(ほのぼの一コマ)



(8)附属学園伝統の表現運動(12年間発達段階に応じた表現に楽しく取り組みます)

①幼稚園(忍者修行だ☆1, ニン, 3!)



「跳んだり、跳ねたり、走ったり 元気いっぱい忍者修行に取り組みました」

②小学校低学年(あなたに届け にこにこ サン パワー)



「全速力で登場！にこにこ サン パワーを元気よく届けました」

③小学校中学年(Let's party!)



「色とりどりの布を使って楽しいパーティを表現しました」

④小学校高学年(Dreams)



「一人一人の夢が協力し合うことで大きな花になることを表現しました」

⑤中学生全員(統～受け継ぎ, 生み出す～)

第Ⅰ幕:躍(1～3年男子)



「みなぎる力が一つとなり, 力強く, 躍動しました」

第Ⅱ幕:快(1～3年女子)



「笑顔で華やかに, 本能のまま舞い踊りました」

第Ⅲ幕:戦(3年全員)



「伝統を受け継ぎ, 仲間と共に, 新たな時代に歴史を刻みました」

(9) グランドフィナーレ(小3以上 つながる ひろがる わわわ)



「空に笑えばの曲を口ずさみながら踊り、心の輪がつながります」

(10) スナップショットとインタビュー



「バザー販売の幼小中PTAの方々」



「特支高等部の生徒が作った陶器を販売する特支PTAの方々」

声

<幼稚園母親>

中学生がリレーのときにお迎えに来てくれるのがあたたかくてうれしい。将来こんな中学生になってもらいたいなと思った。

<小学校父親>

親同士も年に1回の運動会のときに会い、いろいろ話をするのが楽しみ。自然と異校種の親の寄り合いが生まれているのがよい。演技はやっぱり中学生はすごいなあと感じる。だんだんと我が子も中学生に近づいているんだなあという喜びがある。12年間の成長が凝縮された1日である。

<小学校母親>

学園リレーのつながりがすごいと思う。我が家では、学園リレーの選手になるのが夢。異校種の合同種目が多いのが附属学園運動会の魅力だと思う。

<中学生母親>

2人の子供が附属学園にお世話になり、今年が最後の運動会になった。全部で16年間もお世話になり、成長を喜んでいる。みんなで作る附属学園の運動会は感激の連続であった。少し寂しさも感じる。

<特別支援学校父親>

高等部の生徒がつくった陶器を毎年楽しみに買いに来てくれる人がいる。陶器を手に取りいいところを話してくれる。これほどうれしいことはない。子供たちも益々元気が出てくる。

声

<幼稚園の実習生>

幼稚園の子供は、たくさんの拍手がてれくさそうでうれしそうで、とてもかわいく練習にも前向きになった。運動会の時期に教育実習ができてよかったし、学生ボランティアとして、警備の縁の下の仕事を手伝えてうれしい。



「警備ボランティアの幼稚園の実習生」



「母校の運動会を見に来た卒業生たち」

声

<卒業生>

- ・自分が中学校の頃、特別支援学校との合同種目で、弁当を組み合わせでつくるゲームをして楽しんだことを思い出した。今も続いていることがうれしい。
- ・附属学園の運動会はいろいろな学年の演技があるのが自慢。今日は、附属の卒業生ではない高校の友達も連れてきた。
- ・いろいろな友達と久しぶりに会えてめちゃうれしい。同窓会みたい。
- ・附属の運動会を振り返ってみて、表現活動はもちろんのこと、いろいろな人との接し方が学べたと思う。それは、今も役立っている。